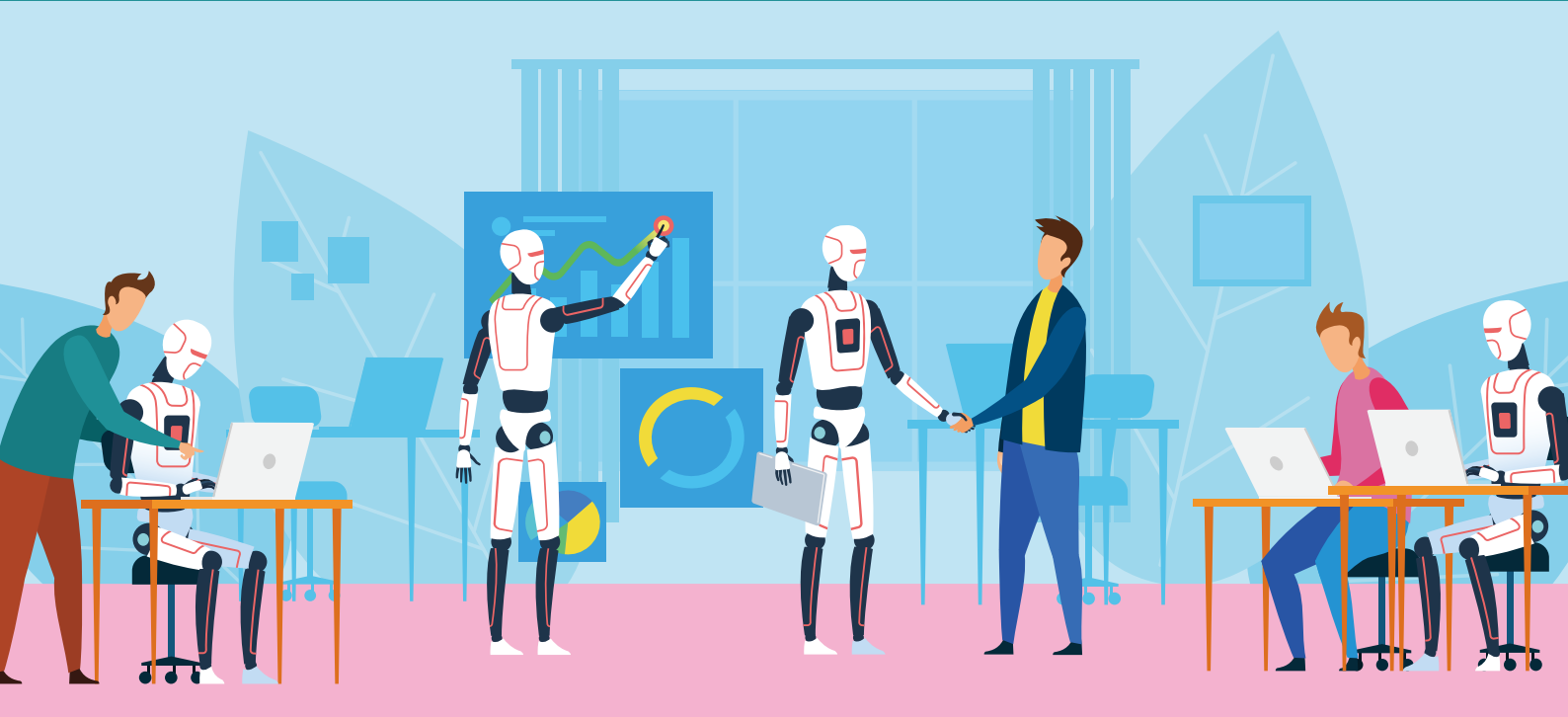


RPA業務自動化ソリューション
Workato

RPAにもっと仕事をして欲しい! RPAをもっと手軽に利用したい!

人とRPAロボットの協働作業を実現



※RPA:Robotic Process Automation

せっかく導入したRPAを有効に活用できていない現状・・・

人手による確認や判断が入る業務は、RPAでの自動化が困難

業務の途中で人の判断や確認作業が入り、結局は自動化できない業務がたくさん残ってしまう。

RPAでの自動化を断念した業務も、自動化できる!

人の確認や判断が必要な時には、ロボットから人へ確認メッセージを表示。チャット上で人がロボットに指示を与えて業務を実行できる。

利用手順が煩雑でRPAを使える人が限られる

RPAの実行権限を持っていない業務担当者はRPAに仕事を依頼できない。また、実行指示は操作が煩雑で限られた人しか利用できない。

チャットを使って手軽にRPAを利用できる!

チャットからRPAを実行することができるので、RPA端末への移動や、RPA画面からロボットの選択操作など、面倒な作業をすることなく、誰でもRPAに仕事を指示できる。

クラウドサービスの予期せぬ画面変更で、ロボットが停止する

予期しないクラウドサービスの画面変更で、RPAロボットが停止することが多く、ロボットの修正作業が頻繁に発生してしまう。

クラウドサービスの画面変更にも強い!

専用のコネクタを使用することで、RPAの操作をすることなく画面変更に対応。予期せぬ影響を受けないため、頻繁な修正作業が不要となり、安定した動作が可能に。

Workatoが導入したRPAの効果を引き出します!

「Workato」は、RPA自動化における課題を解決します！

Point 1

人の判断が入る業務の自動化

Microsoft TeamsやSlackと連携可能な「チャットボット (Workbot)」を提供。人の判断が必要な業務も、チャットボットを介して人に確認することで業務全体を自動化。

Point 2

すでに作成されているロボットの有効活用

*1 日立ソリューションズが独自に開発
Automation Anywhere, WinActor, UiPathに順次対応予定

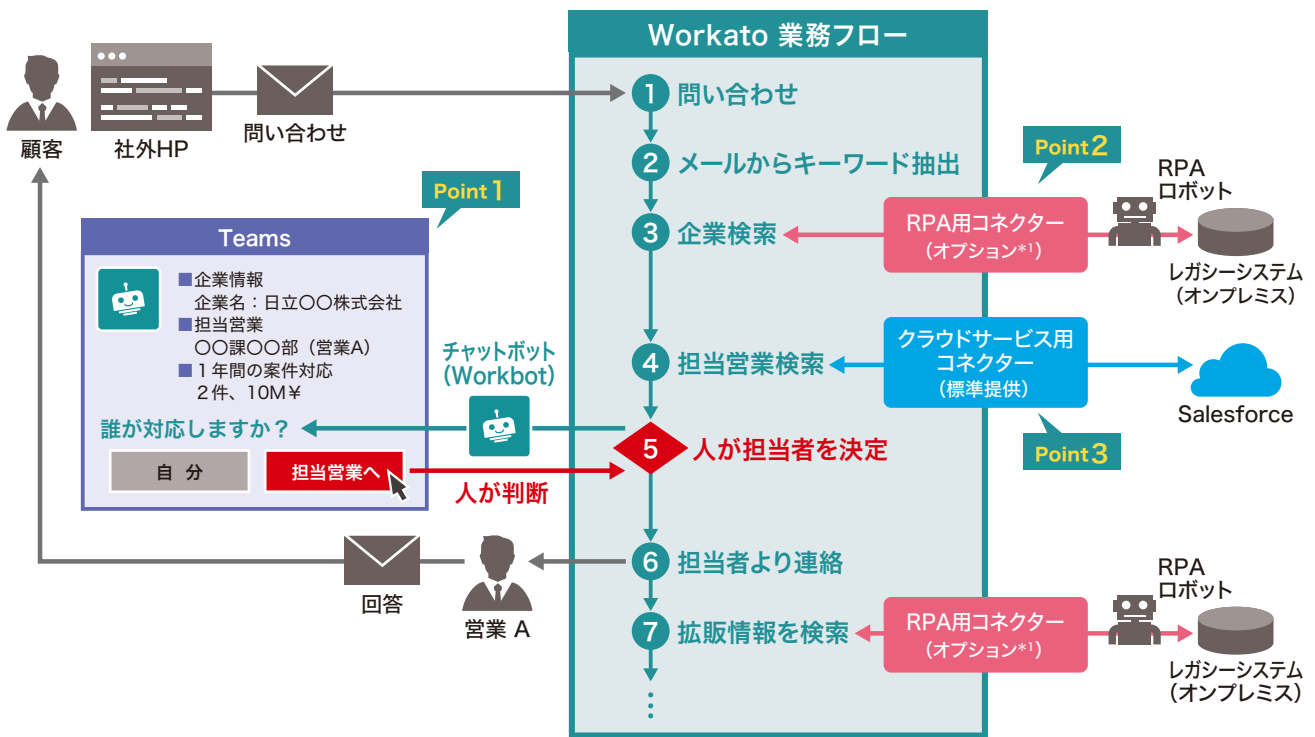
各社RPA製品用のコネクタ (オプション)*1を使用することで、RPAとも簡単に接続可能。稼働中のRPAロボットはそのまま業務フローに組み込んで使用できます。

Point 3

クラウドサービスの安定した自動化

有名クラウドサービスのコネクタを標準提供。コネクタで直接接続するため、クラウドサービスの画面に変更が発生しても業務フローは影響を受けません。

利用例 [Webからの問い合わせ時に担当者を割り当てる業務]



※RPA: Robotic Process Automation

トライアルサービス実施中！ 利用期間30日間のトライアルサービスを提供しています。詳しくはお問い合わせください。



グローバルで豊富な導入実績を誇るリーディングiPaaS*2プラットフォーム「Workato」で

RPAの自動化を拡大。 ※日立ソリューションズは、Workato社と販売代理店契約を結んでいます。

*2 iPaaS(Integration Platform as a Service)は、クラウドで提供されるサービスや、オンプレミスで導入したシステムの連携を実現するサービスです。

※Workato、Workbotは、Workato, Inc. の米国、日本およびその他の国における商標または登録商標です。 ※その他、本カタログ中の会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。 ※本文中および図中では、TMマーク、®マークは表記していません。 ※製品の仕様は、改良のため、予告なく変更する場合があります。 ※本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法ならびに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをお取りください。 なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。 ※本カタログ中の情報は、カタログ作成時点のものです。

株式会社 日立ソリューションズ

www.hitachi-solutions.co.jp



本カタログ掲載商品・サービスの詳細情報

www.hitachi-solutions.co.jp/rpa/sp/products/workato/